

日本新教会 会報



中学校時代の寮で、寮母さんが朗読してくれた話です。

昔、ある国の王様が、思い立って王国の歴史をまとめようということになり、学者たちは数十年かけて数百巻にわたる歴史の本を編纂して、王様に献上しました。

すると王様は、君たちの功績は素晴らしいと思う。しかし、自分は忙しいので数百巻の書を読み切る自信がない。もっと簡単にまとめてくれ、と命じます。学者たちは、また十数年かけて十冊の本にまとめました。そして、王様に献上します。王様は、学者たちの苦労をたたえます。そして言います、私は年老いたので、せつかくまとめてくれた十冊でも今は大変だ。せめて一冊にしてくれ、と頼みます。学者たちは、さらに数年かけて1冊の本にまとめました。そして王様に献上します。ところが王様は重い病にかかり、病床に伏していました。王様は学者たちに、言います。「申し訳ないが、今は病にかかって、本を読むことが難しい。一言で言え」、と命じます。

学者たちは言います。「王様、これを一言にしますと、『人は誰しも、生まれ、そして死ぬ。』となります。」王様はこれを聞いて、この世を去ったそうです。王様は満足したのでしょうか？ 人類の英知たるべき、先人の歴史は、何か役に立ったのでしょうか？

スウェーデンボリイ著作は、数十巻にわたります。これを学び、読み解くには、やはり時間がかかります。ラテン語原典でなければ、真の意味を正確に理解することができない、という意見もあります。さらに、実践しなければ、深い部分は理解



できないとも。私もこれを否定はしません。しかし、先ほどの王様のたとえのように、読みもせず、生き方に役立っていないなら、せつかくの人類の財産も、何の役にも立ちません。

マタイ福音書の 19 章にも同じ教えがあります。私は十戒の全てを守っていますという青年に主はおっしゃいます。

「もし、あなたが完全になりたいなら、帰って、あなたの持ち物を売り払って貧しい人たちに与えなさい。そうすれば、あなたは天に宝を積むこととなります。そのうえで、わたしについて来なさい」。青年は、「悲しんで去って行った。この人は多くの財産を持っていたからである」。主の教えは、財産のことを言っているではありません。善と真理の知識を多く持っていたが、自分のものとして貯めこんでいたことを言っています。すぐ後に、「まことに、あなたがたにもう一度、告げます。金持ちが神の国に入るよりは、らくだが針の穴を通るほうがもっとやさしい。」とおっしゃいます。

天界の教えは、知識だけを多く持つことを戒めます。十戒を守っているという青年も、十戒の意義は深く、ほんのうわべだけ守っても、それはほんの入り口にしかすぎません。余計な財産は人と分かち合い、そうすることで深く学び、また教えられます。そして行うことで、ただ深く、真っすぐ、主に従いなさいと戒めます。

主はみ言葉で、「心を尽くし、思いを尽くし、知性を尽くし、力を尽くして、あなたの神である主を愛せよ。」そして「あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ。」(マルコ 12:30-31)が最も大切な教えであると説かれます。

そして再臨の書では、真のキリスト教 3(2)で、「唯一の神は主キリストであり、それを信じるのが救いの信仰であり、悪は行なうそれは悪魔のものであるから、善を行えそれは神のものであるから、それらは自ら行えしかしそれは主の行いである」(簡略化)と教えられます。

天界に行くため、再生するため、私たちが行うべきなのは、万卷の書の読破ではありません。主の教えを守って生きること、これだけです。教会はこれを支援し、励まします。教えを分かち合い、独りよがりにならぬようにします。日々での実行を薦めます。また霊的な成長を促す講座を通して、自己点検を行うよう薦めます。

あなたの時間が王様のように限られたものであるなら、あなたは何をしますか？

\*\*\*\*\*

会報創刊に寄せて 牧師 栄 世一

日本新教会が会報の創刊号を発刊する運びとなったことを心より喜び申し上げます。

教会は地上における主の王国であり、主の御心の実現を目指す私たちにとって、教会の成長と繁栄は私たち共通の願いでもあります。私たちそれぞれの内なる教会の成長に会報が多少でもお役に立てればと切に願うばかりです。

やむを得ないさまざまな事情により教会に出席できない方々にも、会報を通して教会の近況や活動をご報告できることも会報の大きな魅力の一つではないかと思えます。たとえば、同じ価値観を共有できる仲間として会報への投稿を通して、互いの意見を交換することにより学びが深まったり、支え合い、励まし合うことにより霊的な友情が育まれたり、これまでにはなかった役立ちや楽しみが増すことを期待しております。

最近著作を学びながら感動を受けた教えの一つを会報の創刊号に添えることをお許しいただければ幸いです。

「古代教会の外なるものは内なるものを表象したすべてのものであり、その教会の内なるものは外なるものにより表象されたものであった。たとえば、神礼拝を主の王国の霊的な天的な事柄を表象しているいけにえや祭儀や法令から成立さ

せていた者たちは外なるものの中にいたが、しかし礼拝をそれと同時に、その表象されている天的な靈的なものから成立させている者たちは内なるものの中にいたのである。

今日でも同じように神礼拝を神殿を足しげく訪れて、説教を聞き、聖餐に列なり、そうしたことを敬虔に行いはするが、それについては、それは定められ、命じられているため、そこへ足しげく通わなくてはならないのであるとしか考えない者たちは、外なる教会の者であるに反し、そうしたことを行うと同時にそうしたことには心を向けなくてはならないものの、それでも礼拝の本質は信仰の生活であり、すなわち、隣人に対する仁愛と主に対する愛であると信じている者たちは、内なる教会に属しているのである。したがって単に信仰の服従から隣人に善いことを行って、主を拝する者たちは外なる教会に属しているに反し、愛から隣人に善を行って、主を拝する者たちは内なる教会に属しているのである。にもかかわらず教会に属している人各々のもとには内なるものと外なるものが存在しなくてはならないのである。

もしその両方のものがないなら、彼のもとには靈的な生命はないからである。なぜなら、内なるものは靈魂に似ており、外なるものは靈魂の身体に似ているからである。……しかしながら自分の教会の教えに従って生命の善の中にいる者たちはすべてその両方の中にいるのである。」(AC8762)。

主は教会の中にいる人にも、教会の外にいる異邦人にさえも救いの道を備えられた、主の慈しみ深き無限の愛をおぼえるとき、ただ感謝に耐えばかりでございませぬ。皆さまのご協力を仰ぎつつ、会報が救いの道を歩まれる真摯な人々に親しまれ、わずかでも靈的な糧として役立つことができるよう精進してまいりたい願っております。

今後ともご指導、ご支援のほどよろしくお願い致します。

## 新しい翻訳の紹介と著作の WEB 化

牧師 松本土郎

今年(1870/11/11-1966/7/12)の没後50年に当たります。これは「著作権者は権利の対象である著作物を、原則として独占排他的に利用することができる。」日本の著作権法による独占排他的な利用権の保護期間が切れたことを意味します。そのため青空文庫 <http://www.aozora.gr.jp/> にも次々と鈴木大拙氏の著作が掲載始めされています。

### 公開中の作品

1. 法川禪師のことも (新字新仮名、作品ID:58057)
2. 僧堂教育論 (新字新仮名、作品ID:58059)
3. 時の流れ (新字旧仮名、作品ID:58139)
4. 鹿山庵居 (新字新仮名、作品ID:58061)

### 作業中の作品

→作業中 作家別作品一覧:鈴木大拙

1. 釈宗演師を語る (新字新仮名、作品ID:58058)
2. 禪堂生活 (新字新仮名、作品ID:58062) →横川 顕正(翻訳者)
3. 禪とは何か (新字新仮名、作品ID:57223)
4. 日本の靈性 (新字新仮名、作品ID:57253)
5. 楞迦窟老大師の一年忌に当りて (新字新仮名、作品ID:58060)

スウェーデンボルグ著作の翻訳の掲載はまだですが、いつか公にされることを楽しみにしております。ただ韓国の新教会の古い年代の方々には、鈴木大拙の日本語でなじんだ方もおられ、一番楽しみにされているのは韓国の方ではないかと思えます。

ご存知の方も多いと思われませんが、著作の新しい翻訳が生まれました。大阪の長尾安博氏他です。

また、著作の翻訳のウェブ化を進めて、全世界の人々に無償で提供しようというプログラムが提唱され、全世界に呼びかけられ、日本からはアルカナ出版、長尾氏他が無償で協力されています。

<https://newchristianbiblestudy.org/swedenborg-works-by-language>

Language	Translation	Swedenborg Work
Japanese	神の摂理についての天使的知恵の書 (Nagao)	Divine Providence
Japanese	神の愛と知恵 (Nagao)	Divine Love and Wisdom
Japanese	匿名の翻訳	The New Jerusalem and its Heavenly Doctrine
Japanese	靈魂と肉体との交流	Interaction of the Soul and Body
Japanese	神の愛と知恵	Divine Love and Wisdom
Japanese	天界と地獄	Heaven and Hell

皆さまの働きに感謝いたします。

通信販売の amazon でスウェーデンボルグを検索すると、高橋和夫氏他かなりの方が翻訳で貢献されておられ、わかりやすい漫画などとしても描かれています。どの翻訳が良いのか、正しいのか？などと問われることがあります。教会はとしては一般的に著作の翻訳は大切なこととして応援しますが、個別には、文体や訳語の好き嫌いが影響しますので、各人のご判断に委ねるしかありません。

ちなみに、「神の摂理」4(2)ラテン語原典 1764 とその翻訳のいくつかをご紹介します。

[2] Quod unum absque forma non detur, sed quod ipsa forma faciat unum: omnis qui in intensione mentis cogitat, potest clare videre, quod unum absque forma non detur, et si datur quod sit forma; quicquid enim existit, ex forma trahit id quod vocatur quale, et quoque id quod vocatur praedicatum, tum id quod vocatur status mutatio, ut et id quod vocatur relativum, et similia alia; quare id quod non in forma est, non est alicujus affectionis, et quod non est alicujus affectionis, est etiam nullius rei; ipsa forma dat omnia illa: et quia omnia quae in forma sunt, si forma perfecta est, spectant se mutuo, sicut uncus uncum in catena, ideo sequitur quod ipsa forma faciat unum, et sic subjectum, de quo praedicari potest qualitas, status, affectio, ita aliquid, secundum formae perfectionem.

A 訳 形式なくして合一あるを得ず、形式そのものが合一をなすこと。

深く意を留めて考ふるものは、何人にも、形式なくしては合一なきこと、もしこれありとすれば、それは形式そのものなることを分明に見得すべし。何となれば、苟も物ありて存在すれば、その呼びて、特質、属性、情態の變化、關係など云ふものは、そのものの形式より來ればなり。ゆえに形式なきものは特性を有せず、特性なければ是れ無有なり。形式そのものありて、始めて是等の諸事物を生ず。而して一つの形式内に在る一切の事物は、もしその形式圓滿なりとすれば、相互間の關係を見ること、猶ほ連鎖の重重相離れざるが如くなるべきが故に、知るべし、

形式そのものは合一を生じ、従ひてその主體に對して、特性、情態、行動の力などその何ものかを、その形式の圓滿なるに従ひ、これが属性と見るを得ることを。

B 訳 「形そのものが単一なものを構成するゆえ、形のない単一なものは在りえない」—まじめに考える者はすべて、形なしには単一なものはありえない、もし単一なものがかりにも存在するならば、それは形でなくてはならないことを明らかに理解するであろう、なぜなら凡ての物はその形からその性質、属性、状態の変化、関係その他を得ており、それ故形を持たない物は凡ていかなる点でも他から影響を受けることはできず、それは存在しないことと同一であるからである。そうしたすべての性質を与えるものは形である。そして形を組成する物は凡て、もしその形が完全であるならば、鎖の環(の)のように、相互に関連しているゆえ、形そのものが単一なものを構成し、それゆえ、主体を構成しており、それについて、その形の完全さに従って、性質、状態、活動、その他のことを述べることができるのである。

C 訳 〈かたち〉がなくて、一つであるものは存在しない。〈かたち〉それ自身が一つにする。

精神を集中して考えれば、だれでもはっきりすることですが、一つであるということ *unum* は、〈かたち〉なくしてはありえません。もし一つになっているものがあれば、必ず〈かたち〉があります。何か実在するものがあれば、そのいわゆる性格 *quale* は、〈かたち〉から来ます。あるいは 「述語 *praedicatum*」と言われているものがそうです。それはまた「状態の変化 *status mutatio* 」とも言われるし、「相対的資質 *relativum*」とも言われるし、他にも呼び名があります。したがって、〈かたち〉をもっていなければ、何の影響力 *affectio* もないし、何の影響力もなければ何ものでもないということになります。

ある〈かたち〉があつて、それが完全なものであれば、その中にあるすべてのものは、相互に目を注ぎ、クサリの輪と輪の関係のようになります。そこで〈かたち〉自身



が、一つにする力をもっているわけです。それが主体(主語) *subjectum* です。その主体(主語)について、その〈かたち〉がもっている完全性にもとづいて、性格・状態・影響力・その他の何かを述語的に述べるわけです。

D 訳 個体は形なしに存在しない、しかし、形そのものが個体をつくる心を集中させて考えるすべての者は、個体は形なしに存在しないこと、もし存在するなら形があることを明らかに見ることができます。というのは、何であれ存在するようになるものは、形から、性質と呼ばれるものを、属性と呼ばれるものも、さらに状態の変化と呼ばれるものを、例えばまた、関連するものと呼ばれるものを、例えばまた、関連するものと呼ばれるもの、また他の同様のものを得るからです。それゆえ、形のないものは情愛に属するものではなく、情愛に属さないものは、何の事柄にも属さないものです。形そのものがそれらすべてを与えます一形のあるすべてのものは、もし形が完全であるなら、それ自体を互いに、鎖のようにあるものがあるものを眺め、それゆえ、形そのものが個体をつくり、またこうして性質・状態・情愛が属性づけられることができ、このように形の完全にしがって何らかのものであることとなります。

E 訳 一つの何かのものは形なしに存在しないが、しかし形自身が一つの何かのものを作る。

心を集中して考える凡ての者は一つの何かあるものは形なしに存在しないこと。またもし、存在するなら形があることを明瞭に認めることが出来よう。というのは、何でも存在するものは形から性質と呼ばれるものを、そしてまた、属性と呼ばれるものを獲得するからである。更に、状態の変化と呼ばれるもの、例えば似ていると呼ばれるものを、また同様な他のものを獲得するからである。

それ故に、形の中になくは、何かの性質の形がないことであり、また何かの性質の形がないことは、更に何もものがないことである。形自身が凡てのそれらのものを与える。また凡てのものは形の中にあるので、もし形が完全にされたなら、

鎖において輪へ輪がつながるようにそれら自身を相互に関係する。

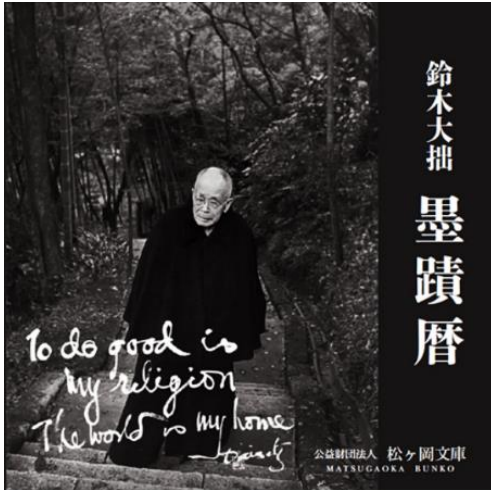
それ故に、形自身が一つの何かあるものを生じ、また同様に主体を生じる。このことから性質、状態、作用が属性付けられることが出来る。このように何かのものは形の完全であることに従って完全である。

F 訳 No whole occurs apart from a form. Rather, the form itself is what makes the whole. Anyone who thinks with real mental focus will see clearly that no whole occurs apart from a form. If a whole occurs, it is a form. Whatever comes into being derives from its form what we refer to as its quality, attributes, changes of state, relationships, and the like. So anything that is not in some form is of no effect, and anything that is of no effect is of no substance. The form itself is the source of all these qualities. Further, since all the constituents of a form--if the form is complete--relate to each other like link to link in a chain, it follows that the form itself is what makes the whole and therefore is the object to which we can attribute quality, state, effect, and so on, all depending on the completeness of the form.

G 訳 [2] That a unit is impossible without a form, the very form being that which makes it a unit: Everyone who focuses his mind's thinking on it can clearly see that a unit is impossible without a form, and that if it exists, it has a form. For whatever has existence takes from its form that which we call its character, and also what we call its attributes, and what we call its changes of state, as also what we call its relativity, and other like things. Whatever does not have a form is consequently incapable of affecting anything, and what is incapable of affecting anything has no reality. Its very form is what gives it all these qualities.

Moreover, because all the constituents that exist in a form are - if the form is

complete - interconnected, like the links in a chain, it follows therefore that it is the very form that makes them a unit, and so a subject of which can be predicated quality, state, and the power to affect, thus reality, according to the perfection of the form.



(翻訳者名 敬称略)

- A 鈴木大拙 1914
- B 柳瀬芳意 1972
- C 長島達也 1991
- D 鈴木泰之 2013
- E 長尾安博 2015
- F Dole 2003
- G Rogers 2003

マラソンは夫に誘われて30代なかばに初め、40代は信仰生活(特に著作の勉強)の為に全く止めていました。その結果酷いぎっくり腰になり、医者に「前に走っていた人が急に止めるとこうなる！」と叱られた。

それを契機に又マラソンを始めた。色々な大会で走って、段々年を経過するにしたがい記録も上がり、70歳代になり、あちこちの大会で入賞するようになり、市報などにも掲載され、マラソンでは目立つようになる。

私は運動を中心としたボランティア活動などで、自分の住む地域で約百人位の人と日々繋がりを持っています。

マラソンで入賞したメダル等を紹介しながら、その喜びや楽しさなどを自分から積極的に話すようにしています。その喜びをみんなのものに共有しています。

それは天界では自分の喜びを伝えれば伝えるほど天界の喜びは増える。とありますがそれは真実です。

この世でも自分の喜びを自分のものだけにしないで出来るだけ多くの人に伝えるとそれがみんなの励みにもなり、力にも癒しにも現実になっていきます。その住む街全体の喜びと活性化にもつながって行きます。

自分の体験した喜びを多くの人々に伝えて行くのは、あの世でもこの世でも大切な真理ですね。今後も出来限り走り続けて、多くの人々の励みと力と喜びと癒しになるよう、日々イエスと共にこれからも走り続けたいです。応援お願いします。



11月京都集会で洗礼された山口県の磯本様  
(ジーンズのアンケートを承諾を得て掲載)



1 新教会のメンバーあるいはスウェーデンボリ  
信奉者となったのはなぜですか？

自らの過ちがあればこそ、より著作が理解でき、  
断罪されながらも、愛を感じました。10年以上  
も前に「神の摂理」を読書中に死ぬ程の霊的  
苦悶に襲われ、祈ってもどうにもならず、アルカ  
ナ出版の故長島氏に連絡を取ると、不思議な  
事に苦悶から解放されました。教会に通いたい  
旨告げると、その当時、教会もないということで

カトリック教会を薦められたのでした。

そんな事があっても、進言には素直に従わず、教会には通いませんでした。読  
書中心の信仰のみの生活になり、何年経っても、霊的進歩どころか、同じような  
問題のところをぐるぐる回っているような神の御心とは程遠いものとなっていまし  
た。

ある時、自分が人を支配しようとする心にショックを受け、このままでは駄目だと思  
い、前進するために入信を決心しました。

2 なんと決心した当時

1) あなたの宗教経歴は？どんな信仰をお持ちでしたか？カトリック・仏教 他  
家は浄土真宗ですが、盆と年末年始と葬儀の法事のみで、教えには熱  
心ではありません。

高校生の時、高橋信次氏(宗教家)の著作に影響を受けました。

20代の3年間、統一神霊協会(当時の名称)に入信していました。

2) あなたの人生の主義は？ どんな哲学をお持ちでしたか？

哲学、主義とか、振り返ってみれば、あれこれ当てはまるとは思いますが、拘っていたものがないように思い、よく分かりません。

父から教わった「自分にされて嫌な事は、他人にはするな」は、十分守られなかったにせよ、大切な人生の指針になりました。

折に触れ、過去の自分に囚われてしまう事があります。

3 新教会から何を得ましたか？そして何を貢献できますか？

暗闇の中で迷う私にとって、光を与えてくれました。何十年も経って、改めて分かる事等あって、鈍いところがありますが、御言葉は命の御言葉です。

日曜礼拝に参加したのは遠方でもあり、まだ3回と僅かですが、参加されている人が予想外に少なく驚いています。

個々で学ばれている人が多いのでしょうか？入信したばかりで、内部事情もよく分からないので、自分もどう貢献出来るのか？今はよく分かりません。

4 新教会員等になると決心して、幸福ですか？それともどう感じていますか？

この御言葉に出会えた事、真の神を知る事が出来た事、溢れる程の恵みです。自分の正体が分かる程に、主の御心に遠い事に愕然とし、途方にくれるようです。自分なりの解釈で誤って捉えている所もただあるような気がします。

5 新教会が発展するためには、新教会は何が必要と思いますか？

直接流入と間接流入があるように、兄弟との結び付きも大きな力、支えになるとおもいます。兄弟を愛し仕えられる人に自分もならなければと思います。

## 【世界のジェネラルチャーチ等 情報】

ブライアン・キース首席司教が今年度をもって勇退されます。

2018年6月には次期首席司教の選挙が行われる予定です。

キース司教 永年のご貢献、まことにありがとうございます。

4月中旬には京都に訪問され、司教による講演会を予定しています。これはソウル新教会が新たなビルを建設し、献堂式を行うために韓国に来訪され、その後京都を訪問される途上で行われますので、建設の進み具合によっては動き、日程は確定していません。ジンアジア総括牧師も同時に来日されます。

前首席司教のクライン司教が手首を骨折され療養中です。



(礼拝予定)

1月7日礼拝	栄	江戸川 船堀 305	10:30~12:00
1月21日礼拝・勉強会	松本	江戸川 船堀 305	11:00~15:00
2月4日礼拝	栄	江戸川 船堀 405	10:30~12:00
礼拝 他	松本	杉並区荻窪五丁目15番7号 白鳳ビル402	13:00~15:00
2月18日礼拝・勉強会	松本	江戸川 船堀 304	11:00~15:00
3月4日礼拝	栄	江戸川 船堀 405	10:30~12:00
礼拝 他	松本	杉並区荻窪五丁目15番7号 白鳳ビル402	13:00~15:00
3月18日礼拝・勉強会	松本	江戸川 船堀 304	11:00~15:00
4月 1日礼拝	栄	江戸川 船堀 405	10:30~12:00
4月15日 ソウル新教会 献堂式(予定)			
4月22日礼拝・勉強会	松本	江戸川 船堀 305	11:00~15:00

勉強会は、日本独自に、マインドフルネスに十戒講座を組み合わせたものを計画しています。

(西東京礼拝 新会場)

JR 西口改札で、改札抜け左手側。東京メトロであれば、西口。すき家に向かって右手側の方に、線路沿いに3分程歩く。「あんさんぶる荻窪」の角を曲がった先に、「東京中央」白い縦の看板のある建物が当会議室のあるビルになります。1階が「大森ボクシングジム」というジムの白い建物。会議室は4階で、エレベーター降りて左手奥です。

日本新教会会報(季報)

代表 日本総括牧師 松本土郎 [shiro46m46@gmail.com](mailto:shiro46m46@gmail.com) 080-4433-4977

<http://www.newchurchjapan.org/> 説教等 <http://ameblo.jp/newchurchjapan>